

# フォナック補聴器

ディードライブプラス

## D-Dry+ の使い方ガイド

補聴器は長時間湿気の多い環境にさらされると、内部に錆が発生し、故障の原因になることがあります。特に、湿気が多く見られる夏場やウイルス対策に加湿器を使用し、上昇する冬場は、補聴器のお手入れをいつも以上に意識することがたいせつです。

『お使いの補聴器と長く付き合ってほしい・・・』『清潔に安心して使ってほしい・・・』、そんな想いからフォナック補聴器がご提供する D-Dry+。

たいせつな補聴器をしっかり保護して、毎日の聞こえを快適に楽しんでいただくため、本紙では D-Dry+ を使い方をご紹介します。



### 製品外観

- ① LED ランプ
- ② 本製品のふた
- ③ UV-C クリーニングおよび乾燥用チャンバー
- ④ 振動機能付きタッチセンサー電源



- ⑤ UV-C 光源
- ⑥ マイクロ USB 用 DC ソケット

### D-Dry+ の使い方

※ 製品情報および取扱上の注意につきましては、製品に同梱しております取扱説明書をご確認ください。

<p>1</p>	<p>※付属マイクロ USB ケーブルは白色です</p>	<p>同梱されている USB ケーブルと AC アダプタを組み合わせます。USB ケーブルの小さい側を D-Dry+ 本体の側面にある DC ソケットに差し込みます。</p> <p>差し込むと D-Dry+ 本体が振動し、ビーブ音♪が聞こえます。</p>
<p>2</p>	<p>電池置きシート</p>	<p>充電タイプの補聴器は多機能ボタンの下部を約 3 秒間長押しして電源をオフにします。（オフになると赤く点灯します）</p> <p>空気電池タイプの補聴器は空気電池を補聴器から取り外し、電池置きシートに置いておきます。</p> <p>※電池置きシートの裏シートを外して、D-Dry+ の左上に貼ってください。</p>

3		<p>補聴器をチャンバーの中へ入れます。</p> <p>空気電池タイプの補聴器は電池ホルダーを開けたままにします。これは内部までしっかりと乾燥させるためです。</p> <p>2 台同時に入れる際は、補聴器が重なり合わないようご注意ください。</p> 
4		<p>D-Dry+のふたを閉めて、本体左側のタッチセンサー電源に触れます。振動と共にビープ音 ♪ が鳴ったら、LED ランプ (●●●●●) が 5 つ点灯します。</p> <p>最初に UV-C によるクリーニングが開始されます。</p> <p><b>(UV-C 照射時間 : 8 分間)</b></p> <p>※ スタートボタンを 3 秒以上押し続けると、乾燥を中断することができます。</p>
<p><b>注意事項 :</b> 本製品には UV-C 光源を使用しています。紫外線光源 (UV ライト) を直接見ないでください。</p>		
5		<p>UV-C クリーニングが終わると、続けて乾燥が始まります。30 分ごとに LED ランプが 1 つずつ減っていきます。</p> <p><b>(乾燥時間 : 142 分間)</b></p> <p>UV-C 照射時間と乾燥時間を合わせて、所要時間は 150 分間です。</p>
6		<p>5 つ全ての LED ランプが消えると終了です。</p> <p>※ 終了を示すビープ音などは鳴りません。</p>
<p><b>注意事項 :</b> 乾燥終了直後は補聴器が少し熱くなります。しばらくしてから補聴器を取り出し、装着するようにしてください。</p>		